

令和7年10月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和7年 10月 30日(木) 午後4時～午後4時30分

2 場 所 氷見市教育文化センター 3階 第1委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、圓山留美委員、佐原孝信委員、菊池響委員

4 職務のため出席した事務局員

萩原教育次長、西参事、尾山学校教育課長、小谷文化振興課長(兼博物館長、図書館長)、長谷川スポーツ振興課長、森谷教育総合センター所長、坂下学校給食センター所長、敷下学校教育課長補佐、砂山文化振興課長補佐、田邊スポーツ振興課長補佐

5 協議事項

【付議案件】

(1) 報告第1号 学校施設(氷見市立比美乃江小学校サブグランド)の用途廃止について (学校教育課)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和7年9月26日(金)から10月30日(木)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(3) 協議内容

報告第1号は尾山学校教育課長が説明・報告した。

(4) 11月の行事予定を各所属長等が説明した。

〔質疑応答〕

・学校訪問研修会について

委 員 11月も学校訪問研修会が予定されている。最終的には報告いただけると思っているが、現時点で事務局において気が付いたことなどあるか。

事 務 局 学習課題がどうあるべきかということが話題に挙がっている。学習課題に直結した「まとめ」になっているか。「まとめ」につながった課題になっているかということである。市内の学校で統一感がない。疑問形になっているものもあれば、問い合わせているものもある。課題については指導主事から助言をいただき、授業改善につなげたいと思う。また、ICTについても学校間で格差が見える。その辺も是正していかなければならぬ。教育総合センターとも連携し、活用を強化していくかなければならないと感じている。

委 員 私が研修会に行った時にもICT機器を使っていたが、有効に使えていない部分もあ

事務局	るということか。
事務局	もう少し気軽に、例えば学習の振り返りでは、タブレットを中心にしていくという使い方も良いかなと思う。あまり高度な使い方ではなく、記録を蓄積していくという使い方でも良いのではないかとセンター所長と話をしていたところである。
事務局	学校訪問研修会は残り2校である。

(5) 12月の定例教育委員会議の開催を12月18日(木)午後3時に決定した。

(6) 閉会 午後4時30分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員